

支援部だより

宮城県立気仙沼支援学校 校内支援だより 第6号 令和7年9月8日発行 文責:支援部 小野寺由

○夏の「支援会議」を終えて!

夏休みに実施した「支援会議」についての御報告です。7月28日から8月4日までの5日間にわたり、支援会議を行いました。この期間に保護者の皆様と学校の他に、一人一人のニーズに合わせて放課後等デイサービスや計画相談支援事業所の方々、保健師さんなど、多くの関係機関の方々にも集まっていただきました。お子さんを取り巻く関係者が一堂に会し、それぞれの場所での様子を共有し、伸びているところを確認し合ったり、支援方法を共有できたりと、有意義な時間となったのではないかと感じています。お忙しいところお集まりいただいた皆様、どうもありがとうございました。









<今回参加してくださった関係機関>

- 相談支援事業所:相談支援センターじょいん、松峰園相談支援センター、障害者生活 支援センター、南三陸町相談支援センター「風の里」
- 保健師等: 気仙沼市社会福祉課、気仙沼市健康増進課、本吉総合支所市民福祉課、唐 桑総合支所、南三陸町保健福祉課
- 放課後等デイサービス等:マザーズホーム、オレンジキッズ、多機能型事業所いっぽ、 にじのわ歌津、気仙沼訪問看護ステーション

(裏面も御覧下さい)

【保護者の皆様からの感想】

- ・お世話になっている、いろいろな場所からの目線での情報交換は、とても参考になりました。
- ・子どもの今後の支援につながる、大変意義深い会議となりました。多くの方から御意見を伺うことができ、 大変参考になりました。
- ・各関係機関の方と話すことができ、情報共有でき、普段の様子を知ることができました。今後も連携を取っていきたいと思います。
- ・学校と各関係機関との共有の場ができてよかったです。それぞれの担当者の皆様からの利用した際の様 子も聞けてよかったです。ありがとうございました。
- ・良い点、改善点、様々な様子を知ることできて、とても貴重な機会をいただいたと思います。成長している、できることが増えたというお話を聞いて、親子共々多くの方々に支えていただいているのだとあらためて感じました。今回お話をお聞きした内容を、今後のヒントやプラスにさせていただきたいと思います。お忙しい中、学校の先生方、関係先の皆様、本当にありがとうございました。
- ・学校や施設での活動の様子を聞くことができてよかったです。問題点の共有で対処法も考えられました。
- ・今年度は、学校に付き添う機会が多かったので、学校と家での様子は、あまり変化がないように思えました。今後は、付き添いが減れば、普段の学校の様子を知るにもいい機会になると思いますので、引き続きよろしくお願いします。

※貴重な御意見・御感想をありがとうございました。 今後も支援会議は必要に応じて随時開催いたしますの で、御希望がある場合は担任までお話しください。

カラーで御覧いただけま支援学校ホームページで、*「支援部だより」は、気仙沼



学校の掲示板



